

平成29年度第2回 中央統括支部研修会のお知らせ



企業担当者が語る、健康経営の取組実例

～再休職率の大きな減少につながった！

参天製薬のユニークなアプローチとは？～

「健康な従業員こそが収益性の高い会社をつくる」という考えに基づく「健康経営」は、これからの組織づくりに重要な概念といえます。

では、具体的に「健康な社員」をつくるにはどうしたらいいのか？

そして、私たち社会保険労務士は、そこにどのように関わればいいのか。

実際に長年に渡り、従業員の健康支援に力を注ぎ、「健康経営優良法人2017～ホワイト500～」を取得した参天製薬(株)の担当者が、「健康経営」の具体的な取り組みとそのポイントをお伝えします。

研修会内容

1 部	1. 会社紹介	参天製薬のご紹介
	2. 健康増進策の全体	取り組みポリシーとホワイト500
	～具体的取組施策の紹介～	
	1) 健康診断について	定期健診から独自検診の概要
	2) ストレスチェックについて	個人への対応から職場改善までの具体例
	3) 教育研修について	ターゲットを絞ったセルフケア・ラインケア研修の取り組み
2 部	4) 社内の相談体制について	全国の営業オフィスに対するケアの取り組みについて
	5) 教育研修について	再休職予防を目的とした「試し出勤制度」、「メンター制度」について
	～質問形式によるディスカッション～ 質問者:文京支部 小島希美	
<p>健康経営の取り組みについての、大質問大会！ 社労士として聞きたいアレコレをどんどん質問してお答えいただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 導入時や実施の際に苦労した点は？ ✓ 失敗談は？ ✓ 社内の評価や実際の効果は？ ✓ 就業規則にはどう規程しているの？ ✓ これは押さえておくべき対策の成功ポイントは？ ✓ まず、手を付けるべき取り組みは何？ 		

講師略歴

講師：小笠原 道一 氏

参天製薬株式会社 人材組織開発本部 健康支援室

1978年関西大学法学部卒業。

同年MRとして参天製薬株式会社に入社。

1996年より東北エリアマネージャー、東京エリアマネージャーを務めた後、2001年より本社営業企画グループマネージャーとして、営業戦略の企画立案に携わる。

2007年より、業務本部、管理本部グループマネージャーを務め、2012年役職定年。

役職定年後、健康支援室にてメンターとしてメンタル不調休職からの復職者に対する職場復帰支援およびメンタルヘルス推進の企画実行にあたる。

2015年1月、参天製薬を定年退職後、再雇用契約社員として健康支援室にて引き続き活動中。

メンタルヘルスマネジメント検定Ⅰ種（マスター）、心理カウンセラー（JADP）



【会場地図】



【開催日時】

平成29年9月28日(木)

13:40~16:20

(入場受付開始:13:20)

【会場】

日本橋公会堂

〒103-8360

中央区日本橋蛸殻町1-31-1

日本橋区民センター内

次回統括研修(必須研修・前期)のご案内

【日時】 平成29年11月16日(木)夜(日本橋公会堂)

【テーマ】 「同一労働同一賃金が与える企業経営・労務管理への影響」

【講師】 明治大学経営学部 専任教授 遠藤公嗣 先生